

### ■韓国：政府、第3次エネルギー基本計画を閣議決定

2019年6月5日付の現地紙報道によると、韓国政府は6月4日、4月に提案した第3次エネルギー基本計画を閣議決定した。地元紙は韓国政府が再エネ導入を加速し、脱石炭火力、脱原子力政策を維持する姿勢を改めて示したものと受け止めている。同計画では、現在全体の7%に止まっている再エネを2040年までに30~35%まで拡大し、石炭火力はガス火力への改造を行うとしている。ただし原子力比率については明示せず、老朽化した原子力のライセンス延長はせず、新しい原子力の建設も推進しないという形で、徐々に原子力比率を低下させる方針を示した。